

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス にこここ		
○保護者評価実施期間	令和8年 1月 29日	～	令和8年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○従業者評価実施期間	令和8年 1月 29日	～	令和8年 3月 1日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 1月 29日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子ども一人ひとりに応じた支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> 個々の特性やニーズに応じた個別支援の実施 日々の様子を踏まえた柔軟な活動内容の調整 子どもの興味関心を取り入れた支援の工夫 	<ul style="list-style-type: none"> 支援の成果や成長の見える化(記録・共有の強化) 支援の意図やねらいを保護者へ丁寧に説明 支援事例の共有による職員全体のスキル向上
2	保護者との信頼関係と情報共有	<ul style="list-style-type: none"> 連絡帳や送迎時の対話によるこまめな情報共有 保護者からの相談に対する丁寧で迅速な対応 日常的に話しやすい関係づくり 	<ul style="list-style-type: none"> 定期的な面談機会の設定 ICTツールを活用した情報共有の充実 保護者同士の交流や情報交換の機会の創出
3	安定した運営体制と安全配慮	<ul style="list-style-type: none"> 環境整備や安全点検の継続的な実施 契約時や日常における丁寧な説明 基本的な安全対策やルールの整備 	<ul style="list-style-type: none"> 緊急時対応や安全対策の見える化 保護者への具体的な取組の情報発信 定期的な振り返りと改善サイクルの強化

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援内容・成果の「見える化」の不足	<ul style="list-style-type: none"> 連絡帳や口頭で日々の様子を共有 支援内容は記録として残し、職員間で共有 必要に応じて個別に説明実施 	<ul style="list-style-type: none"> 成長や支援経過を可視化するツールの導入 定期的なフィードバック機会の設定 支援の目的や意図を体系的に伝える仕組みづくり
2	保護者参加・交流機会の不足	<ul style="list-style-type: none"> 個別対応を中心とした丁寧な関わり 日常的なコミュニケーションの確保 必要に応じた相談対応 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者会や交流会の開催 参観日や参加型イベントの実施 オンライン等を活用した情報交換の場の整備
3	緊急時対応・リスク管理の伝達不足	<ul style="list-style-type: none"> マニュアル整備や基本的な安全対策の実施 必要に応じた職員間での情報共有 日常的な安全確認の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 緊急時対応フローの資料化と保護者への周知 避難訓練の実施状況の共有 ヒヤリハット事例の蓄積と共有による改善